

あらためて知る

地域移行支援における個別給付のプロセスとポイント

【日程・会場】

日程	会場
平成29年 9月 7日(木) 9:45～16:30 (受付開始9:20～)	三鷹産業プラザ7階701～705会議室 (東京都三鷹市下連雀3-38-4)

■プログラム

(敬称略)

9:20～	受付開始
9:45～10:00	開講挨拶・オリエンテーション・研修説明
10:00～10:30	講義1「地域移行をめぐる国及び東京都の動向と課題(仮)」 講師：東京都福祉保健局障害者施策推進部精神保健医療課 本田 浩子
10:30～12:30	講義2「地域移行支援給付のプロセスとポイント」 講師：地域生活支援センターサポートセンターきぬた 金川 洋輔
13:30～16:20	演習「機関別及び地区別グループワーク」
16:20～16:30	総括・閉講

■研修内容及び主旨

東京都における精神障害者の地域移行支援及び地域定着支援に取り組む精神科医療機関、指定一般相談支援事業者、行政等を対象として、多職種多機関による連携やネットワークの構築をテーマとした研修を行い、個別支援の実践力を養うとともに、地域体制作りに取り組む人材を育成することを目的とし、年間2回の研修会を開催します。

第1回研修会は、地域移行・退院支援の経験年数が未経験及び概ね1～3年目の方を対象とした『基礎編』になります。病院内の多職種連携、医療機関と地域の連携のとり方について「改めて考える」「改めて伝える」機会とします。

なお、本研修は精神保健福祉士配置促進事業の交付要件を兼ねています。

■研修の獲得目標

1. 地域移行支援給付の具体的な流れやポイントを理解する。
2. 実践に活かせる具体的なアイデアや取組について学ぶ。
3. 研修を通じて、各機関が地域の支援ネットワークの一員であることを意識する。

■主たる対象者（地域移行支援の経験が未経験及び概ね1～3年目の者）

1. 都内の精神科病院の精神保健福祉士、看護師、作業療法士、医師等
2. 都内指定一般相談支援事業者
3. 行政機関職員

■お申込み方法

1. 精神科病院は、精神保健福祉士を含む複数の職種（精神保健福祉士、看護師、作業療法士、医師等）からなる3名のチーム（職種は被らないことが原則）を編成し、「精神科病院用」申込用紙に必要事項を記入のうえファックスでお申し込みください。原則個人での申込は受け付けませんのとします。
2. 上記1以外の方は、「指定一般相談・行政職員用」申込用紙に必要事項を記入のうえファックスでお申し込みください。
3. お申込みファックス番号 03-6233-9624（東京精神保健福祉士協会事務局）
4. お申込み受付後に受講証を発行します。開催日の3日前までに受講証が届かない場合は、お手数ですが事務局までご一報ください。

■定員 150名

■申込み締切 平成29年8月24日（木） 必着

■受講料 無料

■その他

1. 会場は車椅子での入場が可能です。
2. 手話通訳等の配慮が必要な方は事前のご相談をお願いします。
3. 昼食は会場の規定によりお持ち込みができませんため、近隣の飲食店をご利用ください。

■会場案内

三鷹産業プラザ 7階701～705会議室

所在地：東京都三鷹市下連雀3-38-4

【電車をご利用の場合】

JR中央線・総武線 三鷹駅南口より徒歩約7分
中央通り3つ目（三鷹産業プラザ東）の信号を右折

【バスをご利用の場合】

JR三鷹駅（3番～8番乗り場）、
京王線調布駅・仙川駅（どちらも三鷹駅行き）
小田急バスを利用、バス停法専寺前下車 徒歩1分



《お問い合わせ・ご連絡先》

事業受託団体：一般社団法人東京精神保健福祉士協会 事務局

電話：070-5014-9589（担当：^{はけ}た 羽毛田）

Eメール：haketa@tokyo-psw.com